

今期の日本語教育小委員会の審議の進め方について

(1) 当面の検討内容について

第16期は、「日本語教育の推進に向けた基本的考え方と論点の整理について（報告）」（平成25年2月18日、日本語教育小委員会課題整理に関するワーキンググループ）で取りまとめた11の論点のうち、「論点5. 日本語教育の資格について」「論点6. 日本語教員の養成・研修について」の検討を行う。

検討方法については、まず、日本語教育に携わる人材（以下、「日本語教育人材」と言う。）の養成・研修を行っている各種機関・団体へのヒアリングを実施し、活動分野ごとに、求められる資質・知識・能力や実際に行われている教育内容、現在行われている養成・研修における課題等について整理する。その結果を踏まえ、現状と傾向を把握するための調査を実施する。ここまです平成28年度中に行う。

平成29年度は、ヒアリングや調査の分析結果に基づいた議論を行い、日本語教育人材に求められる資質・知識・能力等についてまとめるとともに、人材の養成・研修の在り方や資格の在り方について検討を行う。

(2) 第16期の日本語教育小委員会等のスケジュールについて

日程	内容	調査
5月13日	国語分科会総会(1) (分科会長, 副分科会長選出, 小委員会設置決定)	調査の対象 内容・方法の 検討
	日本語教育小委員会(1) 主査・副主査選出, 委員紹介, 審議の進め方	
6月3日	日本語教育小委員会(2) 日本語教育人材の養成・研修及び資格の在り方について 調査及びヒアリング対象団体について	
6月20日 7月4日 9月1日	日本語教育小委員会(3)～(5) 関係機関・団体に対するヒアリング ①日本語教育人材に求められる資質・知識・能力 ②日本語教育人材の養成・研修のカリキュラム策定方針・内容 ③日本語教育能力を測定するための試験や資格認定・修了要件・進路など ④人材養成・研修における課題と展望	
10月	日本語教育小委員会(6) ヒアリング結果とりまとめ, 調査対象・内容・方法に関する検討 日本語教育人材の役割及び活動分野ごとに必要となる資質・知識・能力の 項目の洗い出し	調査表作成
10月頃	国語分科会総会②(小委員会からの報告)	調査開始
12月	日本語教育小委員会(7) 日本語教育人材の役割及び活動分野ごとに必要となる資質・知識・能力の 項目の洗い出し	
1月	日本語教育小委員会(8) 予備日	
2月～3月頃	国語分科会総会③(小委員会からの報告)	調査終了

※日程, 内容はいずれも予定。